



## SDGs 目標 14 「海の豊かさを守ろう」

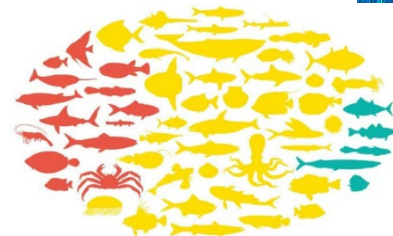
目標 14 では以下の課題が掲げられています。

- 海洋汚染の改善
- 海の酸性化の防止
- 海洋資源の乱獲禁止
- 生態系の保護
- 陸上からの汚染物質の流出を削減

### 水産資源が危ない

世界の魚の **33%** が獲られ過ぎています。

1970 年代から海の魚の量は減少し続け、今は **1970 年当時の 49%** の量まで減っています。



### プラスチックで溢れる海

2050 年には「**海のプラスチックの量 ≥ 魚の量**」になると言われています。

また、世界には 6 つの大陸がありますが、近年では世界中のゴミが集まってできた「**太平洋ゴミベルト**」と呼ばれる **7 番目の大陸** が生まれました。

「**太平洋ゴミベルトの面積 > 日本面積の 4 倍以上**」です。

海面下のゴミの量は、表面に浮遊しているゴミの 16 倍の可能性があります。

大量のプラスチックによる被害としては、

- 海の生態系変化
- 観光や漁業の衰退
- 沿岸地域に暮らす人たちの環境悪化 等があります。

この中でも海洋中の **マイクロプラスチック** による人間を含めた生態系全体への悪影響が問題とされています。



7 番目の大陸 太平洋ゴミベルト

魚を食べることにより、  
私たちは 1 週間で  
**クレジットカード 1 枚分**の  
プラスチックを食べている。

### 企業の取組事例

「海洋浮遊ゴミ回収機 SEABIN」 SUSTAINABLE JAPAN	「次世代バイオプラスチック開発」 三菱ケミカルホールディングス	「Save the blue プロジェクト」 株式会社コーセー
SEABIN は水面に浮遊するゴミを集め続けてくれる機械です。2mm 超のマイクロプラスチックの回収も行うことができます。	標準的な環境でも分解が進むプラスチックを開発し、従来のプラスチックの代替品として紙コップやストローなどに使われています。	売り上げの一部をサンゴ植え付け費用として寄付しています。少しずつですが確実にサンゴの森が広がってきています。

### 私たちにできること 今すぐできるアクション

海洋プラスチックゴミの削減には、日頃使っているものをプラスチックフリーのものに切り替えることが大切です。

- サステナブル・シーフードを購入する
- プラスチックゴミをリサイクルする
- プラスチックごみを出さないようにする
- 海や浜辺の清掃をする

